

定例会TOPICS

昨年度決算、4年連続の「不認定」に

R2年度の決算審査が5日間行われ、賛成4:反対18(欠席1)で「不認定」となりました。翌年度予算編成では、指摘された事項の改善が求められます。

庁舎建設に黄信号!? コロナで減収、 基金枯渇の危機

中期財政計画(案)が示されました。R7年度には家庭の預貯金にあたる「財政調整基金」がわずか10億円となる見込みで、庁舎建設の時期等を見定める必要性が指摘されています。

不登校の 学習支援、 学芸大学と連携

もくせい教室(適応指導教室)のサテライト教室を東京学芸大学構内に大学と連携して設置。施設面の課題を大きく改善、期待の取組です!



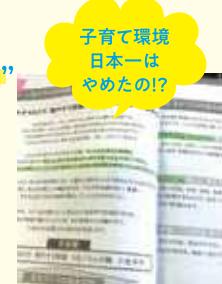
公共施設の フリーWi-Fi、 ようやく実現!



他の会派同様、こがおもとしても提案していた「公共施設のWi-Fi設置」がようやくスタートしました。防災Wi-Fiを普段から使えるようにするものです。



将来像から“子ども” “子育て”という 言葉が消えた!?



基本構想審査特別委員会で審議中の第5次基本構想で、市の将来像を示す文章に「子ども」「子育て」という言葉が入っていない点について改善を求めています。

編集・発行責任

小金井市議会 会派:小金井をおもしろくする会

mail kogaomo@gmail.com

こがおもfacebook facebook.com/kogaomo

HP kogaomo.com

ご意見・ご相談などお気軽にお寄せください!



こがおもHP



白井 亨 (幹事長・3期目)

総務企画委員、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会(委員長)、議会運営委員

phone 080-4004-5927

twitter @shirai106

blog ameblo.jp/toru-ga-toru

mail shirai10629@gmail.com



水谷 たかこ (副幹事長・2期目)

厚生文教委員、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員

phone 090-4799-0680

twitter @tamitamimin

blog ameblo.jp/takako.mizutani.96

mail tamimin612@gmail.com



Vol.124 会派ニュース(定例会特別号) 2021年11月1日発行

尊のこがおもマガジン

特集

公立保育園の廃園問題

白井の一般質問

保育の「質」にこだわる!

水谷の一般質問

学校のルールを見直そう!

会派

小金井をおもしろくする会

このニュースは政務活動費を使って作成されています

クローズアップ定例会

突如、公立保育園3園の廃園方針が出され そして1年延期のドタバタ劇

設備の老朽化には
課題あれど、
建物の耐震性には
問題ないのに…

廃園対象3園

東町／築53年 くりのみ	貫井北町／築49年 さくら	前原町／築52年 わかたけ
-----------------	------------------	------------------

＼ 残り2園も今後どうなるかはわからない! /

梶野町／築7年 けやき	本町／築38年 小金井
----------------	----------------

小金井市は7月下旬に突然、公立保育園5園のうち3園(くりのみ、さくら、わかたけ)を廃園(うち2園は来年度から0歳児を募集せず段階的縮小→園児がいなくなつて廃園)する方針を公表しました。情報公開請求などして独自に調査したところによると、担当と市長だけで水面下で検討してきた過程が見えてきました。議会や保護者から厳しい意見も相次ぎ、9月9日になって市はとりあえずこの方針を1年延期することを表明。10月9日から3日間の日程で保護者向け説明会、10月27日・30日には市民説明会が行われました。

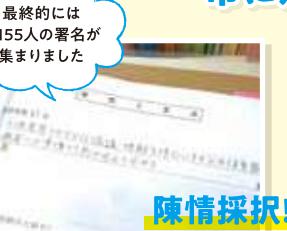
POINT

廃園にする理由は、待機児童が落ち着いてきたこと(今年4月時点で0歳児が51人の定員割れ)、および0歳児人口が推計よりも減っていることから民間保育園への配慮と、園舎老朽化への備えを怠っており建替えが財政的に「困難である」ため。

今後の動き

1年延期したものの、市の根本的な考え方は変わっておらず、公立保育園の役割も明確にしないまま説明会で“意見を聞いた”として廃園を進めるつもりです。

市に対して、保護者や議会の動き



決議可決!

あまりにも杜撰で
政策形成の在り方に
重大な懸念がある

条例提案!

在園保護者から「利用者等との十分な協議・理解を得ないまま公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書」が提出され、全会一致で採択

これがおも主提案で他の会派の方にも賛同いただき、「小金井市公立保育園の在り方検討委員会設置条例」を提案

保育の質の観点から、公立3園の廃園方針を見直そう

廃園方針(案)の理由の1つである、「0歳児童数の今後の見込み」は、コロナの状況も加味せず、直近の人口動向からの推測に過ぎない(20~44歳の女性人口増、女性の就業率の伸びなどは分析していない)ことがわかりました。廃園対象3園は建物の耐震性に問題ではなく、早急に廃園を進める建物の根拠はないことなども確認できています。また、昨今の園

庭がない保育園の増加(直近8年間の新設保育園での園庭保有率は約25%)や、認可園の株式会社割合が全体の約6割を占め多摩26市で最も高いことから、市全体の保育の「質」をリードしていく役割をもっと公立保育園が担うなど、在り方を検討する必要があると提案しました。



白井のテーマ

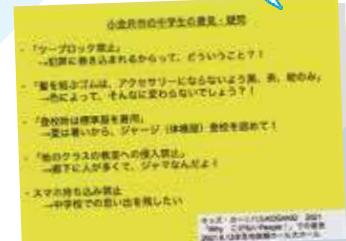


R3年第3回 定例会の 一般質問



20~40代前半の女性人口は
コロナ前から増えているため
「産み控え」があったとも
考えられる(独自調査)

ルールは、
自分たちのもの。
自分たちで
決めたい!



水谷のテーマ

日野市は国のコロナ対策予算を活用して
配食サービスを導入。
他市のユニークな事例から学ぼう!



TEL 042-591-1567

子どもの声を聴いて、学校のルールを見直そう

髪の黒染め強制をめぐる裁判結果を受け、文科省が通知を出す等、不合理な校則を見直す動きが広がっています。小金井市の中学生からも、「なぜツーブロ禁止?」「髪ゴムの色が黒・紺・茶だけなのは意味不明」等、意見や疑問が寄せられ、「校則の変更を提案しても、先生が聞いてくれない」との声もありました。これに対し、市は「校長会等で働きかけてい

る」とのこと。教育長からは、「教員が子どもたちの声に耳を傾けることは、子どもの意見表明権を保障するものであり、大変重要である。プロジェクトは生徒の社会参加の意識を育む上で有効」との答弁がありました。その他、産後ケア事業の拡充や、産後家庭への食事宅配サービスの導入等を提案しました。